

広報

8

2012/AUGUST

No.89

しおばら

Shobara

SHOBARA The Public Information Magazine

“げんき”と“やすらぎ”のさとやま文化都市

夏真の盛り!

夏休みに入り連日多くの親子連れやキャンパーが訪れている大鬼谷オートキャンプ場。ここでは、夏休み期間中毎日ヤマメのつかみ取りができます。この日は 30℃を超える暑さでしたが、川の中でヤマメを追いかける子どもたちは、とても気持ち良さそうでした。

- 2 終戦から 67 年 癒えぬ戦争の傷
- 4 庄原保育所・高野保育所(仮称)園舎新築工事始まる
- 6 とうじょう自治総合センター(仮称)新築工事始まる
- 7 広島県北部地域移動診療車運行開始
- 8 「活用力」アップへ授業改善に取り組みます
- 10 next 庄原さとやま博展開中!
- 12 市民栄誉賞にオペラ歌手久岡昇さん
市政懇談会を開催します
- 13 ご存知ですか?児童扶養手当・特別児童扶養手当
下水道へ接続を!

- 14 シリーズ「庄原市まちづくり基本条例」
シリーズ「私にもできる災害対策」
- 15 安心安全な毎日のために
- 16 比婆荒神神楽子ども神楽塾が全国大会へ
- 18 市政トピックス
- 20 カメラレポート
- 24 健康広場「脳脊髄液減少症」
- 25 お知らせ

乗りんさい 芸備線



Vol.3

高駅の前後は、標高差も少なく見通しが良いところが多いため、軽快に流れる車窓が心地よい区間です。走る車両を外から眺めるのにも、山々を背景に開けた田園地帯を進んでゆく姿はローカル線らしい魅力を感じさせてくれる光景です。



▲平成 21 年 9 月 20 日撮影

線路の近くを歩くと思いもかけないきれいな景色に出会うことがあります。

線路は整然と幾何学的にどこまでも伸びてゆく。草花や木々、光と影が折り重なり、その瞬間にしかないさまざまな印象を与えてくれる。線路沿いというのはそういう場所ではないでしょうか。

この写真は、夏を過ぎた心地よい日差しの中、線路と道路が並んで伸びていき、最後には重なるように消えていくところに、物語を感じられるものになったと思います。

延藤 祐一(西本町)

応募方法

庄原市内の鉄道路線に思わず乗ってみたくなる乗車エピソードやスポット情報を募集します。写真と説明文(100文字程度)乗車体験記(200文字程度)を郵送またはメールでお送りください。

応募先
〒727-8501
庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市情報政策課広報広聴係
☎0824-73-1159
メール koto@city.shobara.hiroshima.jp

庄原産の食材を扱うお店を応援します！



おいしいものは
庄原市地産地消推進店
地元にある!!

辰家

所 三日市町 298-3
☎ 0824-73-1383
営 11:30 ~ 14:00, 18:00 ~
休 毎週月曜日、第3日曜日
※変更あり。電話で確認してください。



取り扱う市内産食材
米・主に自家製野菜・肉

★オーナーの住田マイラさんに聞きました★

- なぜ、地産地消推進店に登録しようと思ったのですか？
庄原のたくさんあるおいしい食材が大好きです。大好きな食材を皆さんに食べていただきたいと思い、登録しました。
- お店のこだわりは？
食材には一番気を使っています。庄原産以外の食材も、産地のはっきりした食材を取り寄せて、お客様に喜ばれるメニューで、当店でしか食べられないメニューを考えています。

●皆さんへひと言

以前、上原町にあった「ペッパーダイニング」が移転して、現在、「辰家」としてお店を開いています。以前同様、ランチもやっています。ハンバーグ(ライス付)のお持ち帰りもできます。

また、食事会やパーティーなどでの貸し切りもできますので、もっともっと気軽にお越しください。



デミグラスハンバーグ(スープ・ライス or パン付)

『庄原市地産地消推進店』に登録しませんか？ 市は随時、地産地消推進店を募集しています。詳しくは、保健医療課健康推進係(☎0824-73-1255)まで。